

問1 古墳時代において、近畿地方から始まったとされる前方後円墳が、後に徳島県や香川県など近畿以外の地域でも築かれるようになりました。この「前方後円墳」が普及した主な要因として、当時の政治体制の仕組みから説明したものととして適切なものはどれですか。 (2023年 愛知県公立入試 類似)

1. 班田収授法によって、全国の農民が等しく古墳を築く権利を認められたため
2. 地方の豪族が大和政権に対抗するために、あえて近畿とは異なる独自の形式の古墳を築いたため
3. 大和政権と結びついた地方の豪族が、自らの地位や権威を示すために共通の形式で墓造ったため
4. 大和政権が全国に国司を派遣し、地方の文化をすべて近畿のものに統一する政策をとったため

問2 地方自治法に定められた住民の「直接請求権」のうち、請求先が「選挙管理委員会」となるものを、次の中から選びなさい。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

1. 地方公共団体の事務の監査請求
2. 議会の解散請求
3. 環境アセスメントの実施請求
4. 条例の制定および改廃の請求

問3 デンマークは、人口一人あたりの牛乳生産量が他国を圧倒するほど高く、世界的な乳製品の輸出拠点となっています。この国において、小麦などの穀物生産よりも乳牛の飼育を中心とした農業が発達した背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 広大なアルプス山脈の斜面を利用して、季節ごとに家畜の移動を行う必要があるため
2. 夏に雨が降らない乾燥した気候であり、オリーブやブドウの栽培が困難であったため
3. 急峻な地形が多く耕作面積が限られているため、集約的な野菜栽培に特化したため
4. 北海に面した冷涼な気候が広がっており、穀物よりも牧草の生育や家畜の飼育に適しているため

問4 日本国憲法第76条では、「すべて裁判官は、その良心に従ひ独立してその職権を行ひ、この憲法及び法律にのみ拘束される」と規定されています。国会や内閣などの外部勢力からの干渉を防ぎ、国民の権利を守るための公正な裁判を保障するこの原則を何といいますか。 (2018年 愛知県公立入試 類似)

1. 三権分立
2. 司法権の独立
3. 法の支配
4. 地方自治の原則

問5 岡山市の操山（みさおやま）という山の麓から市街地にかけての様子を描いた地形図において、郵便局、交番、図書館、博物館などの公共施設が立ち並んでいる状況を想定します。この地域にある「歴史的な文化財や美術品を展示している施設」を特定しようとする場合、どのような形状の地図記号を探すべきですか。 (2019年 愛知県公立入試 類似)

1. ○の中に×印が入った形状
2. 本を開いた様子を表現した形状
3. 建物の正面入口を表現した形状
4. 丸の中に「文」の文字が入った形状

問6 1938年、近衛文麿内閣のもとで制定された、日中戦争の長期化に備えて、政府が帝国議会の承認を経ずに戦争遂行に必要な労働力や物資を強制的に動員することを可能にした法律は何か、名称を答えなさい。 (2022年 愛知県公立入試 類似)

1. 国家総動員法
2. 大政翼賛会
3. 治安維持法
4. 日本国憲法

問7 日本の環境対策の法律の変遷についてまとめた資料によると、水俣病を含む四大公害病が深刻な社会問題となったことを受けて1967年に制定され、公害行政の指針となった法律を選びなさい。 (2022年 愛知県公立入試 類似)

1. 容器包装リサイクル法
2. 資源有効利用促進法
3. 環境基本法
4. 公害対策基本法

問8 1948年の国際連合（国連）総会において採択された、世界中のすべての人間が等しく享受すべき基本的人権の基準を定めた宣言を何といいますか。 (2016年 愛知県公立入試 類似)

1. 世界人権宣言
2. 子どもの権利条約
3. 国際人権規約
4. 平和維持活動（PKO）協力法

問9 日本の予算において社会保障関係費は最大の支出項目となっています。この社会保障制度を構成する「4つの柱」のうち、上下水道の整備や感染症の予防、公害対策などを通じて、国民が健康で安全な生活を送れるようにすることを目指す取り組みを何といいますか。 (2021年 愛知県公立入試 類似)

1. 社会福祉
2. 社会保険
3. 公的扶助
4. 公衆衛生

問10 平安時代の古記録には、永延3年8月に彗星が現れたという記述や、長保元年に大内裏で火災が発生したという記録が残されています。これらの事実に関連して当時の元号が改められた背景として、正しい説明はどれですか。 (2026年 愛知県公立入試 類似)

1. 彗星などの天体観測技術が向上したことを記念して、定期的に改元する制度が確立した
2. 災いが発生した際に、遷都を行う代わりに元号を改めて政治の刷新を図ることが通例だった
3. 大内裏の火災によって国家の儀式が不可能になったため、天皇が交代し改元された
4. 彗星の出現や大規模な火災を不吉な予兆と捉え、それを断ち切るために改元が行われた

問11 16世紀後半に甲斐や信濃の一部で使われていた、度量衡に関する独自の基準である「甲州ます」の説明として、最も適切な記述を選びなさい。 (2020年 愛知県公立入試 類似)

1. 将軍の足利義昭が京都の商人に命じて作らせ、全国の有力大名に配布した標準的な枡である
2. 南蛮貿易を通じてキリスト教の宣教師たちが持ち込んだ、西洋式の容積単位に基づいた枡である
3. 中央の京で使われていた標準的な枡とは容量が異なり、地域独自の経済基準として運用されていた
4. 江戸幕府が貨幣制度の安定を目指して制定した、全国で唯一使用が認められた公認の計量器である

問12 面積が約83,424平方キロメートルと都道府県で最大であり、多くの外国人観光客も訪れる北海道において、2005年に世界自然遺産に登録された半島はどこか。周辺にはラムサール条約に登録された湿原も存在し、豊かな生態系が守られている。 (2017年 愛知県公立入試 類似)

1. 積丹半島
2. 下北半島
3. 根室半島
4. 知床半島

問13 7世紀後半、天智天皇が亡くなった後に発生した「壬申の乱」の直接的な原因として、最も適切な説明はどれですか。 (2025年 愛知県公立入試 類似)

1. 天皇の死後、その皇位継承をめぐって親族や有力な一族の間で生じた対立
2. 重い税や労役を課しながらも人々を救おうとしない役人の政治に対し、農民が結集して抵抗したこと
3. 大陸との国交を閉ざそうとする勢力と、積極的に文化を取り入れようとする勢力の外交方針の対立
4. 地方で武士団が組織できるほどに成長し、土地の支配権をめぐって朝廷に反旗を翻したこと

答え合わせ・解説

問1	答え 3 大和政権と結びついた地方の豪族が、自らの地位や権威を示すために共通の形式で墓を造ったため	前方後円墳の広まりは、大和政権を中心とした政治的な秩序が形成されていたことを裏付けています。地方の豪族は大和政権から認められることで自らの支配権を正当化し、その象徴として大和政権の王と同じ形式の古墳を築きました。班田収授法や国司の派遣は、後の律令時代の制度であり、古墳時代の大和政権による統治体制とは異なります。
問2	答え 2 議会の解散請求	住民が直接請求を行う際、その内容によって請求先が異なります。議会の解散請求や、首長・議員の解職請求（リコール）は、選挙に関わる重大な判断を伴うため、選挙管理委員会に対して行われます。一方で、条例の制定・改廃の請求は首長に対して行い、事務の執行に不正がないかなどを調べる監査請求は監査委員に対して行います。環境アセスメント（環境影響評価）は開発事業に際して行われる手続きであり、直接請求権の枠組みとは異なります。
問3	答え 4 北海に面した冷涼な気候が広がっており、穀物よりも牧草の生育や家畜の飼育に適しているため	デンマークは緯度が高く北海に面しているため、冷涼な気候が特徴です。このような環境では主食となる穀物の大規模な栽培よりも、寒さに強い牧草を育てて牛を飼う方が土地の利にかなっていました。この自然条件を活かした結果、高度に組織化された酪農が国の主要産業となりました。
問4	答え 2 司法権の独立	裁判所が他からの圧力を受けずに独立して審判を行うことは、個人の人権を守るために不可欠な原則です。裁判官は自身の「良心」と、客観的なルールである「憲法および法律」のみに従うことで、政治的な影響を排除した公正な裁判を実現しています。これにより、多数決を基本とする政治部門からも独立した判断が可能になります。
問5	答え 3 建物の正面入口を表現した形状	歴史的な文化財や美術品を展示する施設は「博物館」の地図記号で表されます。この記号は建物の正面入口をモチーフにしており、市街地の公共施設の中でも文化的な役割を持つ場所を示します。選択肢にある「本を開いた形状」は図書館、「文」の文字は小・中・高校、「○の中に×印」は警察署を示しており、これらはすべて地形図上で公共施設を区別するために重要な記号です。
問6	答え 1 国家総動員法	日中戦争の長期化により、膨大な物資と人手が必要となった状況に対応するために制定されました。この法律の最大の特徴は、本来必要であるはずの帝国議会の審議や承認の手続きを省略し、政府が直接、国民の経済活動や私生活を統制できる権限を持ったことにあります。これにより、日本は国民生活のすべてを戦争に捧げる「総力戦体制」へと移行しました。
問7	答え 4 公害対策基本法	高度経済成長期に発生した水俣病、新潟水俣病、イタイイタイ病、四日市ぜんそくの四大公害病への対応として、1967年に公害対策基本法が制定されました。その後、1993年には地球規模の環境問題にも対応できるよう、同法を発展的に解消する形で「環境基本法」が制定されました。
問8	答え 1 世界人権宣言	第二次世界大戦における悲惨な人権侵害の反省に基づき、人権保障を国際的に進めるための共通の目標として採択されました。すべての人間が生まれながらにして自由であり、尊厳と権利について平等であることをうたっていますが、採択された当初はこの宣言自体に加盟国を縛る法的拘束力はありませんでした。
問9	答え 4 公衆衛生	日本の社会保障制度は、社会保険、公的扶助、社会福祉、公衆衛生の4つから構成されています。このうち、特定の個人に対する経済的な支援や施設サービスとは異なり、地域全体の衛生環境を整えることで、病気を未然に防ぎ健康を維持する役割を担っているのが公衆衛生です。具体的には、安全な飲み水を提供する上下水道の管理や、感染症の拡大を防ぐための検診や予防接種などが含まれます。
問10	答え 4 彗星の出現や大規模な火災を不吉な予兆と捉え、それを断ち切るために改元が行われた	当時の人々は、彗星の出現を「天変」として、また大内裏の火災などを国家の危機として非常に恐れました。これらは社会不安に直結したため、元号を変える（改元する）ことで悪い流れを断ち切ろうとしました。明治時代以降の「一世一元の制（天皇一人につき元号一つ）」とは異なり、平安時代には天災や吉事などに応じて柔軟に改元が行われていたのが特徴です。
問11	答え 3 中央の京で使われていた標準的な枡とは容量が異なり、地域独自の経済基準として運用されていた	甲州ますは、戦国時代に武田氏の領国などで使用された枡です。当時、中央では「京枡」が使われていましたが、地方の有力大名は自分の領内の経済や税（年貢）の徴収を管理するために、独自の度量衡を定めていました。甲州ますの容量が京の基準と異なっていたことは、当時の地域社会が独自の経済圏を持っていたことを象徴しています。足利義昭などの将軍が全国の基準を統一した事実はなく、むしろこうした地域ごとの差異が戦国時代の特徴の一つと言えます。
問12	答え 4 知床半島	北海道の北東部に位置する知床半島は、流氷がもたらすプランクトンを起点とした海と陸の豊かな食物連鎖が評価され、世界自然遺産に登録されました。また、北海道には釧路湿原などラムサール条約（特に水鳥の生息地として国際的に重要な湿地に関する条約）に登録された湿地が数多く存在します。
問13	答え 1 天皇の死後、その皇位継承をめぐって親族や有力な一族の間で生じた対立	天智天皇の死後、その弟である大海人皇子と、天皇の子である大友皇子が、次の皇位をめぐって争ったことがこの乱の本質です。当時はまだ皇位継承のルールが明確に確立されておらず、一族間で深刻な対立を招く背景がありました。この乱に勝利した大海人皇子は天武天皇として即位し、天皇中心の中央集権体制をさらに強化していくことになりました。他の選択肢にある武士の台頭や農民一揆などは、より後世の時代に見られる特徴です。